

整形外科に通院・入院されていた患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

寛骨臼形成不全と大腿骨・膝関節の骨表面形状、変形性関節症との関連性の評価

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 小野寺 智洋 整形外科・講師

[研究の目的]

寛骨臼形成不全の方の大腿骨・膝関節の骨の形を、変形性股関節症・特発性大腿骨頭壊死症・大腿骨軟骨下脆弱性骨折などの他疾患の方の骨の形と比較することにより、寛骨臼形成不全が大腿骨や膝関節の骨の形状に与える影響を明らかにし、変形性関節症の発生や進行の予防法の確立に役立てるためです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2011年1月1日から2021年2月28日までの間に北海道大学病院整形外科にて変形性股関節症、寛骨臼形成不全、特発性大腿骨頭壊死症、大腿骨軟骨下脆弱性骨折と診断され保存的治療または手術的治療を受けた方

○利用するカルテ情報 2021年2月28日までのカルテ情報を利用します。

カルテ情報：診断名、施行術式、年齢、性別、身長、体重、合併症、経過観察期間、画像検査データ、臨床的評価

上記のカルテ情報は、関節適合性定量評価、骨形態異常定量評価ならびに、それらの評価結果と臨床症状、臨床成績の関連性の解析のために用いられます。

[研究実施期間] 実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ

とができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 小野寺 智洋

電話 011-706-5936 FAX 011-7054-6054